

令和5年度 4歳児 「野菜の栽培」

(実践前修正箇所を斜体、実践後修正箇所を囲み文字にて示す。)

1. 期間 4月～9月及び9月～3月

2. 設定の理由

3歳では担任が育てている野菜を子ども達は折に触れて見ている。そして、野菜が育っていく様子を見て驚いたり喜んだりしてきている。なかには担任が野菜の世話をしている様子を見たり、一緒に水やりをしたりした子どももいる。そして、収穫ができる時期になると、収穫した野菜をもらって帰り、身近な場所で育った野菜を食べることを楽しむ経験をしてきている。また、年間を通して色々な野菜を4歳児と5歳児が自分達で育てている姿を目にしている。

このような経験をしているため、4歳になると学年に大きな畑があり、そこで自分達で野菜を栽培し、収穫するという経験をすることに期待を感じている。野菜の食べる部分についてはどのような形、色をしているのか分かっていても、収穫までにどのような過程を経ているのかについては知らない子ども達も多い。

また、3歳児の時に比べて友達と関わりが増え、一緒に遊ぶ楽しさや、協力して物事を進める充実感も感じられるようになってきている。

そこで、4歳児では選択肢の中から育てたい野菜を選び、グループで栽培活動に取り組んでいく。クラスや学年の友達と同じ野菜を育てることで、仲間意識をもつようになる。野菜を育てるなかで、どんな世話が必要か考えたり、教師や保護者に教えてもらったりして、やってみようとする子どももいる。野菜の世話をする姿や、生長への気付きをクラスや学年で共有することで、他の友達や、他の野菜にも興味・関心をもつようになる。

このように、野菜の栽培を通して、4歳児においては、生き物の生長に関心をもったり、友達と一緒に力を合わせたり、共に喜びを味わったりすることを経験してほしいと考える。

野菜を選ぶ際に大切にしたいこと

- ・年少時に教師と栽培したり栽培しているのを見たりした野菜で、自分達で栽培を進めやすいもの
- ・たくさんの実がなり、全員持ち帰ることができ、分ける経験ができるもの
- ・季節による変化を感じられる(収穫後に花が咲く)もの
- ・苗植え、種植えどちらも経験できるもの
- ・野菜のなり方が異なるもの(根菜、葉野菜、果実など)

R5年度

夏：ミニトマト、ピーマン、ナス(全て苗)

冬：ブロッコリー、ダイコン、ニンジン、ホウレンソウ(全て種)

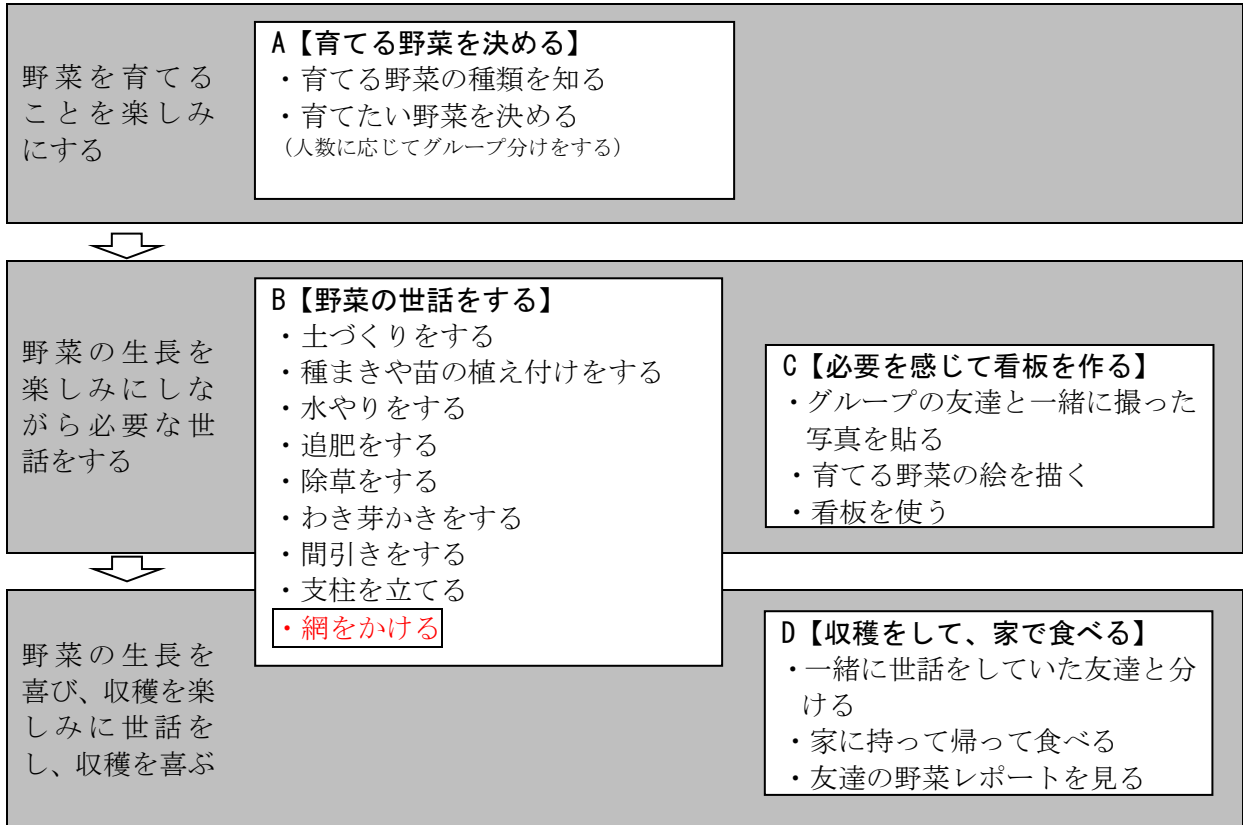
3. わらい

- | | |
|-------------------------------------------------------------------------|--------------|
| ① 自分の育てたい野菜を自分で選び、期待と愛着をもって世話をしようとする | 自ら決める・選ぶ |
| ② 自分達で世話をしたことで野菜が生長し、収穫できることを嬉しく思う | 自分に満足する |
| ③ 友達と一緒に世話をしたり、野菜の変化を伝え合ったり、収穫したりすることを楽しむ | 他者という喜びを感じる |
| ④ 同じ野菜を育てる友達と声を掛け合って世話をしたり、みんなで納得して持ち帰れるように相談して誰が持ち帰るか決めたりしようとする | 人とものごとをすすめる |
| ⑤ 野菜の苗や種の植え方を知って生長を楽しみにしながら苗や種を植えたり、野菜の生長に関心を持ち、変化に気付いたり必要な大切に世話をしようとする | 生き物・いのちをみつめる |
| ⑥ 野菜によって花、葉の形や表面、匂い、なり方などの違い、間引きや脇芽摘みなど様々な世話の仕方に気付いたり、知ったりして驚いたり不思議に思 | 事物・現象をとらえる |

ったり世話をしようとしたりする。

- ⑦ こんな野菜に育てたいという思いを絵で表現しようとする 造形にあらわす
- ⑧ 食べることを楽しみにして野菜を育て、収穫した野菜を家庭で食べて喜んだり、友達がどのようにして食べたかを知って食べ方に興味をもったりする。 食をみつめる
- ⑨ 育てている野菜やメンバーが分かるようにしたいと思って看板を作ろうとしたり、看板を置くことでの過ごしやすさを感じたりする 住空間を整える

4. 展開（下記を春から夏にかけてと秋から冬にかけて2回取り組む）



A【育てる野菜を決める】		
予想される子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
<ul style="list-style-type: none"> ・育てる野菜の種類を知る ・育てたい野菜を決める 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の育てたい野菜を自分で決める① ○同じ野菜を育てる仲間がいることを喜ぶ③ 	<ul style="list-style-type: none"> *育てる野菜のイメージをもてるように、野菜の本図鑑や写真や、料理の写真などを用意しておく。 ◎栽培する野菜を自分で決められるように、考える時間を充分に取り、保護者にも自分が育てたい野菜を決められるように保護者が方向付けないことを依頼し、友達と同じにすることのないように個別に育てたい野菜の聞き取りをする。 ◎同じ野菜を選んだ人数が多い場合は、仲間と協力して世話をしやすいように、4～5人ずつのグループに分ける。 *同じ野菜を育てる仲間がいることを喜び、その友達と一緒に野菜に必要な世話をしようと思えるように、誰がどの野菜を育てるか写真を使って掲示する。

B【野菜の世話をする】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
<ul style="list-style-type: none"> ・土づくりをする ・種まきや苗の植え付けをする ・水やりをする ・肥料をやる ・除草をする ・間引きやわき芽摘み、受粉などをする ・支柱を立てる ・網をかける 	<p>○期待をもって世話をしようとする①</p> <p>○同じ野菜を育てる友達と力を合わせて世話をする充実感を感じる④</p> <p>○野菜の苗や種の植え方を覚えて生長を楽しみにしながら植えようとする⑤</p> <p>○野菜によって種や苗の形が違うことや植え方を知って不思議に思ったり植えようとしたりする。⑥</p> <p>○野菜の生長に関心をもち、変化に気付いたり大切に世話を続けようとしたりする⑤</p> <p>○野菜によって花、葉の形や表面、匂い、なり方などの違い、間引きや脇芽摘みなど様々な世話の仕方に気付いたり、知ったりして驚いたり不思議に思ったり世話をしようとしたりする。⑥</p>	<p>*野菜の育て方が分かって世話が「できるように」をした「たいと思えるように」、育て方を調べられる本「図鑑」をいつでも手に取れる場所に置く。</p> <p>*必要な世話を進んでしようと感じられるように、ジョウロや雑草を入れるバケツなどを用意しておく。</p> <p>◎野菜を育てることを楽しみにできるように、土作りを保護者の方の協力を得ながら一緒にしたり、育ったらどんな料理をして食べたいか話したりする。</p> <p>◎仲間と一緒に育てるよさを感じられるように、同じ野菜の子どもみんなを誘って教師も一緒に作業をしたり、みんなでやったからうまくいきそうだという期待を言葉にしたりする。</p> <p>◎グループの仲間意識を感じられるように、同じ野菜の仲間を看板を見ながら確かめたり、「○○仲間」などと呼んだりする。</p> <p>◎生長「していくこと」を楽しみにしながらそれぞれの野菜の苗や種「の植え方を知って」を丁寧に植えられるように、野菜の苗の茎は柔らかくて簡単に折れてしまうため、優しく扱うことを薦めたり、生長が「楽しみであること」を言葉にしたりする。「種によって植え方が違うことを伝えて一緒にやってみたりする。」</p> <p>◎野菜による種や苗の違い、植え方を知って不思議に思ったり、大きく育っていくように植えてみようと思ったりするように、野菜の種や苗を見せ合ったり、よく見える容器に入れておいたり、植え方を一緒に調べたりする</p> <p>*野菜の生長や変化を感じて「嬉しく思ったり大切に世話を続けていこうと思ったりするように、られるように、」野菜の様子や世話をしている様子の写真や子どもの気付きを、目につきやすいところに掲示する。</p> <p>◎生長していく様子に関心をもち、生長を楽しみに世話を続けられるように、一緒に「野菜に近付いて」見たり、子どもの気付きに驚いたり、野菜の変化を知らせたりする。</p> <p>*野菜の特徴や育ち方の違い、変化に気付けるように、育てている全ての野菜の様子を近くに掲示しておく。</p> <p>◎それぞれの野菜の特徴に気付けるように、教師も一緒に野菜に近付いてよく見たり、匂ってみたり、触ってみたり、子どもが感じた気付きに驚いたり、子どもの気付きを周りの子どもたちにも共有したりする。</p> <p>◎野菜の世話の仕方を知ったり世話をしようとしたりするよう、図鑑に育て方が載っていることを知らせて見てみることを勧めたり、虫に食べられている様子やなかなか大きくなならない野菜の状況に気付</p>

	<p>○自分たちで世話をすることで野菜が生長し、嬉しく思う②</p> <p>○友達と一緒に世話をしたり、野菜の変化を伝え合ったりすることを楽しむ③</p>	<p>かせたり、支柱や網、肥料などが幼稚園にあることを知らせたりする。</p> <p>◎世話をすることで野菜が生長する喜びを感じられるように、世話をしている姿が野菜の生長にとってどうよいかを言葉にしたり、世話をしたことでどう変化したかを尋ねたりする。</p> <p>◎世話をしてよかったと思えるように、世話を続けてきたことと野菜の生長を結び付けて褒めたり、野菜の生長を一緒に喜んだりする。</p> <p>◎野菜の変化や生長を友達とみんなで感じて一緒に喜んだり話したりすることを楽しめるようにられるように、変化を見つけた子どもに他の友達に知らせるように促したり、教師も一緒に世話をしながら野菜について一緒に話したりする。他の子ども達にも自分の育てている野菜の変化に注目させたりする。</p>
--	-------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※野菜の変化とは、芽が出る、茎が伸びる、葉が増える、茎が伸びる、花が咲く、実がなる、実が大きくなる、実が色付くなど
 ※野菜に必要な世話とは、支柱立て、わき芽かき、間引き、追肥、など

C【必要を感じて看板を作る】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
<ul style="list-style-type: none"> グループの友達と一緒に撮った写真を貼る 育てる野菜の絵を描く でき上がった看板を見る 	<ul style="list-style-type: none"> ○育てている野菜やメンバーが分かるようにしたいと思って看板を作ろうとする⑧ ○こんな野菜を育てたいという思いを野菜の絵で表現しようとする⑥ ○看板を使って看板を置くことでの過ごしやすさを感じる⑧ 	<p>◎必要を感じて看板を作ろうと思えるように、自分の育てている野菜の位置や同じ野菜の仲間が分からない際に、その不便さを言葉にして共感したり、どうすれば分かりやすくなるか尋ねたりする。</p> <p>*育てている野菜のイメージをもてるように写真や図鑑を用意しておく。</p> <p>◎育てたい野菜を思い描けるように、大きさや形、色、味など育てたい野菜の要素を投げかける。</p> <p>◎看板を置くことでの過ごしやすさを感じられるように、看板があることで育てている野菜の場所や同じ野菜を育てている仲間、友達が何を育てているかが分かり、作って置いてよかったことを言葉にして思いに共感する。</p>

D【収穫をして、家で食べる】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
<ul style="list-style-type: none"> 一緒に世話をしていた友達と分け合う 家に持って帰って食べる 	<ul style="list-style-type: none"> ○仲間と一緒に野菜を収穫することを楽しむ③ ○みんなで納得して持ち帰れるように相談して決めようとする④ ○収穫した季節の野菜を食べることを楽し 	<p>◎野菜を一緒に育てた仲間と一緒に楽しんで収穫できるように、同じ野菜を育てている仲間が集まって呼びかける姿を見守ったり、いつか収穫するよう呼びかける。か尋ねたりする。</p> <p>◎みんなが納得して、いつ誰が持ち帰るか決められるように、子どもたちの相談の様子を見守り、必要に応じて考えを整理したり、提案したりする。</p> <p>◎収穫した野菜を喜んで食べられるように、家庭に協力を求めて子どもが好きなメニューにしてもらっ</p>

	<p>む⑦</p> <p>○野菜レポートを見て 友達がどのように野 菜を食べたのか知 り、いろいろな食べ物 や食べ方があること に興味をもつる⑦⑧</p>	<p>たり、子どもが喜んで食べたメニューを紹介しても らったりする</p> <p>◎収穫した野菜を友達がどのように食べたのか知る →たりの色々な食べ方に興味をもてることのでき るように、どんな風に調理をしたのか興味をもつ 姿を見せたり、家庭に協力を求めてお野菜レポー トを提出してもらい、掲示したり、手に取りやすい ところに置いておいたりする。</p>
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------